



伴<sup>ばん</sup>  
征子<sup>せいこ</sup>



概要

氏名 伴 征子  
推薦団体 熊本県文化協会  
主な活動地 熊本市

本  
賞

伴征子氏は、八歳からバレエを始め、二十三歳で熊本バレエ研究所の三代目代表に就任し、五十年以上にわたり、バレエの公演などを通じて洋舞の普及活動を続けている舞踊家です。

氏は、熊本バレエ研究所の代表に就任した翌年の昭和四十四年に、研究生のレッスンの成果を披露する「サマーバレエコンサート」を開始し、また、昭和五十年には「熊本バレエ劇場」による公演活動を始められました。当劇場の「くるみ割り人形」は、全国的にも有名となっております。四十年以上にわたり継続的に公演をされています。このような活動により、多くの若手が育成され、国内外で活躍しており、後進の指導も熱心に取り組みられています。

更に、平成十六年からは熊本県文化協会の常務理事や副会長を務められており、洋舞部門活性化の立役者として牽引し続けられています。

このように、氏は、バレエの活動を通じて本県の文化振興に大きく貢献されています。

## これまでの主な活動歴

- 昭和四十三年 熊本バレエ研究所 三代目代表就任
- 昭和四十四年 サマーバレエコンサート開始
- 昭和五十年 熊本バレエ劇場による「くるみ割り人形」初演
- 昭和五十一年 熊本県文化懇話会新人賞受賞
- 平成二十二年 熊本県文化懇話会賞受賞
- 平成二十七年 香梅アートアワード受賞
- 平成二十八年 熊日賞受賞

## 役職

- ・熊本バレエ研究所代表
- ・熊本バレエ劇場芸術監督
- ・熊本県文化協会常務理事
- ・熊本県文化懇話会常任世話人